

あわうみ

おうみ福祉会広報 NO.11

発行元

社会福祉法人おうみ福祉会・後援会
〒523-0058

滋賀県近江八幡市加茂町 3819-5

おうみ作業所内

Tel.0748-36-7860 Fax0748-31-3565



「コロナ禍での行事の工夫について」

社会福祉法人おうみ福祉会 おうみ作業所 施設長 野村 真愛

新型コロナウイルス感染症は、これまでの作業所での過ごしを大きく変えました。手洗いや換気、消毒の徹底などこれまで以上に注意すべきことや業務量は確実に増えました。ただ、「家族・職員・関係者が緊張感を保ち様々な予防を実施したことにより、これまで一度も休所の措置をとることなく、おうみでは仲間を受け止め続けることが出来ました。

「取り組みの変化」

密を避けるために仲間全体で集まることを避けざるを得ませんでした。朝の会・帰りの会は分散で実施をして、給食も分かれて食べてもらっています。

ただ、行事では日帰り旅行が2年続けて中止となり、楽しみにしている仲間からは毎日のように「バスでおでかけしたい!」という願いをお聞きしています。毎月のクラブ活動やボーナス支給後のリクエスト外出(遊園地やお買い物など)についても外出そのものが実施出来ず、「何か先の楽しみを作らないと…」と職員は、所内で出来ることを懸命に考えました。

「どういったら出来るのか」

例年体育館をお借りしていた「おうみの運動会」は、食堂や廊下で実施したのですが、満水リレーに玉入れなど、職員が知恵を出して所内でも楽しめる種目を考えてくれました。例年以上に仲間が楽しんでる姿を見ることが出来ました。またピザやドーナツなどの屋台を所内に出して、少しでも外食気分を味わってもらおうようにしてみました。毎月のクラブ活動についても職員の行事企画チームが、毎回違うゲームを考えてくれています。次回はハロウィンで「おばけを助け出せ」という企画のようです。どんな取り組みになるのか楽しみです。今後も仲間が少しでも楽しんでもらえる取り組みを職員一丸でアイデアを出しながら考えていきたいと思います。





おうみ福祉会ロゴ作成



今後の事業展開にあたり、ずっと愛着を持ってもらえる法人のロゴマークを作成することになりました。きっかけは、第2作業所に併設される予定であるカフェのロゴを作りたい、となったことからでした。カフェだけでなく福祉会全体としてのロゴがあれば、今後の事業展開がアピールしやすくなるのではないかと考えました。

作成にあたっては、施設長より指名があった若手中心の4名で会議を編成し、話し合いを重ねています。まずはおうみ福祉会がどんなところであるかが“誰にでも”、“一言でわかるような”メッセージ（キャッチフレーズのようなもの）を作り、それをもとにデザインを考えていくことになりました。カフェスペースの企画に携わっていただいている「NPO法人BRAH=art.」さんにもアドバイスをいただき、おうみ福祉会の理念には「個人の尊重」の精神が示されているので、それを軸としたメッセージを作ることに決めました。

メッセージ完成後、滋賀県在中のデザイナーの方にロゴを作ってください、年内に法人のロゴが完成する予定です。若手職員の発想からどんなロゴとメッセージができるのか、お披露目できる時を楽しみにしててください。



きみいろ用地草刈りのお礼



前回の7月に続き9月にも、地域の方が第2作業所「きみいろ」建設予定地の草を、大型機械で刈り取りしてくださいました。夏場ということに加え今年は雨が多く、たくさんの雑草が生えていましたが、とてもきれいになりました。いつも本当にありがとうございます。



見違えるように

なりました☆

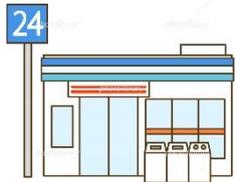


現在の作業所の周りや、近江八幡市から管理の委託を受けている旧岡山小学校のプール周辺の草も伸びてきていました。作業所の仲間が、除草作業を頑張ってくれました。



みんなでやると

速いですね！！



小田の会



～小田の里グループホーム～

2021 年度から、グループホーム小田の里にて、入居者（住人さん）での話し合いの場として「小田の会」を開催しています。行事の確認や、ホームの生活のなかでの悩みなどを話し合っています。

また、グループホーム帰宅後の楽しみや余暇として、小田の里から近いコンビニへ買い物に行っていました。住人さんが購入したいものを事前にアンケートに書いていただき、リクエストを参考に、本人さんと相談して買うものを決めていました。

しかし、コロナ第 4 波があってから住人さんがコンビニへ買い物に行くことは自粛し、丁寧に説明をしたうえで、買い物はアンケートをもとに職員だけでさせていただきました。住人さんは自分で買い物に行くことを強く希望されているので、状況を見ながら再開を検討していきます。

後援会費令和 3 年度分更新のお願い

平素より本会運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、本年度も後援会へのご協力を賜りたくお願い申し上げます。お手数をお掛けしますが、令和 3 年（2021 年）度の後援会費をおうみ作業所までご持参頂くか、直接窓口へ振り込んで頂きますようお願い申し上げます。更新していただいた方ありがとうございます。昨年度口数若しくは、それ以上の口数の更新を頂きますと幸いです。また、ご近所お知り合い等でご協力いただけるかたがおられましたら同封しております申込書をご活用をお願い申し上げます。何卒よろしくようお願い申し上げます。

振込先



滋賀銀行	八幡支店	普通	892953
グリーン近江	八幡西支店		65122
おうみ福社会後援会 会長 岡田 裕正			

ゆうちょ銀行	099 店	当座	0277085
おうみ福社会後援会			

※手数料につきましては、ご負担願います。



お問い合わせ：後援会事務局：おうみ作業所（Tel0748-36-7860 河村・須佐見・武尾・月田）

仲間の行事

今年度も8月28日（土）に家族会の役員さんにご協力を頂いて、作業所内で納涼祭を開催させていただきました。感染症対応を考慮して、昨年度と同様、規模を小さくして開催しました。地域の方をお招きすることはせず、おうみ作業所内で仲間・職員のみで楽しい時間を過ごしてもらえるように企画しました。模擬店（カレーライス、かき氷、ジュース）・ゲームコーナー（ひらひらコイン、お菓子釣り、射的や輪投げ）などを開催しました。

また、作業班ごとにおせんべいや缶など各班のお仕事をモチーフとしたおみこしを作成し、担いで所内を歩きまわりました。

夏の暑い日やコロナ禍で外出できない日が続く中で、モヤモヤとした気持ちを発散できる行事になったと思います。制限のある状況下ではありましたが、仲間の皆さん、楽しんでいただけたかと感じています。なるべく早く、思いっきり行事を楽しめるようになってほしいものです。



おうみ家族会掃除



毎年、家族会には、作業所敷地内の草刈りや清掃をしていただいております。例年は可能な限り保護者全員が集まって作業をしていただいておりますが、今年は新型コロナの影響を考慮し9月と12月の作業所清掃（草刈り）は保護者参加を分散しての実施となりました。

特に9月に関しては、滋賀県で緊急事態宣言が出ている時でしたが、感染防止に最大限、留意に努めながら作業をしていただきました。なかなか集まりにくい状況が続く中ですが、おうみ作業所の環境整備にご協力いただきましてどうもありがとうございました。

